

# 黒砂公民館 クラブ等連絡会だより 第62号

発行日：平成30年 7月 1日  
発行元：千葉市稲毛区黒砂公民館  
黒砂公民館クラブ等連絡会  
Tel:043-241-2811

## 会長就任挨拶

黒砂公民館クラブ等連絡会会長 高橋 正章

平成 30 年度黒砂公民館クラブ等連絡会会長に就任した、蕎麦打ちクラブ「二八会」の高橋正章です。今年度、クラブ等連絡会に所属し、黒砂公民館で生涯学習あるいは子供たちの情操教育に励むクラブ・サークルは 53 団体です。

皆様既にご承知のことと思いますが、千葉市は経済合理性追求の一環として、市内 47 公民館に管理者指定制度の導入を実施しました。指定管理者となった公益財団法人 千葉市教育振興財団は黒砂公民館クラブ等連絡会宛書簡で「市民のサービス向上とその継続」と「地域主体の運営」に言及されており、黒砂公民館を利用する私たちにとっては更に改善された利用環境の提供が期待でき、生涯学習、子供達の育成活動が一段と楽しいものになると思います。

クラブ等連絡会は 53 クラブ・サークルが生涯学習あるいは子供たちの育成活動への努力・研鑽の成果を会員や地域の方々に発表する場としての文化祭の開催及び広報「クラブ等連絡会だより」の発行を 2 大主要事業と考えています。

今年度、クラブ等連絡会を運営する役員 8 名は先輩の方々から長年にわたって、築いてこられたこれらの事業をこの機会に更に発展させていく所存ですので、黒砂公民館をはじめ、53 クラブ・サークルの会員の皆様方には絶大なご指導・ご支援方宜しくお願いいたします。

## 新年度に向けた黒砂公民館

黒砂公民館館長 小川 悦男

皆さま、こんにちは

新年度に当たり、ご挨拶を申し上げます。

日頃より、地域の皆さま、クラブ等連絡会の皆さまには多大なるご理解ご協力をいただき心よりお礼申し上げます。

さて、今年度から千葉市の公民館全 47 館は千葉市教育委員会から離れ、千葉市教育振興財団が指定管理者として管理運営を行うこととなりました。

運営につきましては、予約方法、施設の利用方法など従前と変わりなく、運用をしております。

公民館の指定管理者となりました千葉市教育振興財団は、千葉市生涯学習センター、美術館等を管理運営する社会教育等に実績のある財団です。

今後、黒砂公民館は皆様のお力をお借りしながら財団のノウハウも生かし、生涯教育の向上や地域の仲間づくり、また、地域活性化にも寄与していくなど、地域の総合交流の拠点施設となるよう努力してまいります。

皆様には、黒砂公民館の更なる充実に一層のご理解、ご協力の程、お願いいたします。

## 平成 30 年度役員の方



平成 30 年度 クラブ等連絡会役員紹介		
会長	高橋 正章	(二八会)
副会長	花澤 建美	(蕎麦打ち愛好会)
副会長	佐久間洋一	(黒砂囲碁同好会木曜会)
書記	岩田 祥子	(アリス)
書記	原田寿美子	(楽ストレッチ)
会計	池江 麻里	(釉和会)
会計	山岸 真悦	(水陶会)
会計監査	小川 吉弘	(黒砂囲碁同好会)

山岸 花澤 佐久間  
原田 岩田 高橋 池江

小川

(敬称略)

## 黒砂公民館分野別クラブ・サークル活動の紹介

53の団体（平成30年5月現在）が各分野にわたり多彩な団体が活動中です。  
一度見学してみてください。日程等詳細は、公民館事務所にお問い合わせください。

### I. 運動を通じての健康づくりサークル

太極拳（黒砂太極拳クラブ、黒砂太輪会）、フォークダンス（黒砂カドリーヌ FDC）、社交ダンス（ボニーズ、SD スマイル&黒砂）、フラダンス（黒砂ハイビスカス、ポーポーハウ）、卓球（なのはな会）、健康体操（黒砂健康体操クラブ）、輪投げ（黒砂会輪投げクラブ）、ストレッチ（楽ストレッチサークル）、ヨーガ（黒砂ヨーガ火曜会、黒砂ヨーガ同好会、金曜ヨーガ同好会）、ヒップホップダンス（バーストドリーム）、子供クラシックバレエ（クララ、アリス、オーロラ、ディジー）

### II. 創作の喜びを通して心を豊かにするサークル

洋裁（黒砂洋裁クラブ）、はがき絵（はがき絵クラブ）、プリザーブドフラワー（黒砂プリザーブドフラワークラブ）、トールペイント（トールペイントの会）、陶芸（釉遊会、水陶会、釉和会、陶輪会）、料理（男達の料理倶楽部、暮れ六つ会、黒砂料理クラブ「さくら会」、クッキングママ）、手打ちそば（蕎麦打ち同好会、二八会、黒砂そば打ちクラブ、蕎麦打ち愛好会、蕎麦打ち睦月会）、華道（華道クラブ）、書道・習字（グループ墨の樹、墨樹会黒砂、ペン・筆ペン黒砂教室）、手芸（カリグラフィの会）、布の絵本・加入団体活動（ひまわり婦人の会）

### III. 音楽好きのサークル

カラオケ（カトレア会）、合唱（コーラス/ひばりの会）、和太鼓（総浜太鼓保存会）、ハーモニカ（ハーモニカ同好会）、ウクレレ（プアリリア）

### IV. その他のサークル

みんなの居場所（井戸端トークの会）、郷土史学習（房総郷土史クラブ）、囲碁（黒砂囲碁同好会、黒砂木曜囲碁同好会）、英会話（レインボー）、育児サークル（ママうたサロン Hugmi）

## 緑町中学校時代の思い出

広報委員 Y.S.

昨年創立70周年を迎えた緑町中学校を昭和32年に卒業した者です。当時の中学校区は登戸・松波・轟・弥生・春日・汐見ヶ丘・緑・黒砂と、それは広範囲なものでした。一クラスの人数も58人で更に、寄留という名目の越境入学者もいて全校で24クラス1000人を超える生徒数だったと記憶しております。それだけに先生方も大変だったでしょうに、子供たちは勝手に「コンチャン・ピテカン・貧乏神」等と渾名をつけ親しみを込めて呼んでいました。その当時は、まだ戦後の粗暴な雰囲気から抜け切れず、小さな暴力事件やいじめが頻発し、また先生方からのビンタ等当たり前のことでした。今では考えられない事ですが、その一方クラブ活動が盛んで特に蹴球部が強くて「サッカーの5中」などと言われたものです。

後年、卒業生の中から著名な映画スターも輩出するなど幅広く活躍している人材を送り出した伝統ある母校です。

母校の発展をお祈りします。

【この記事を読まれた同窓生の皆様、10月には公民館の文化祭がありますので参加して下さい。】

## 井戸端トークの会は

みんなの居場所（サロン）に変身

井戸端トークの会 山崎弘子

井戸端サロンはみんなの居場所、公民館という身近なところでそこに行けば誰かがいて話し相手になったり、手編みや手毬作りをしながらおしゃべりしたり、日ごろの悩みを話しているうちに聞いてくれる仲間がいることで不安が解消される。

秋の収穫を楽しみにサツマイモの植え付けを5月末にやりました。

子育て中の人も高齢で閉じこもりがちの人も一度ぶらっと立ち寄ってみませんか。

サロン開催日 第1・第3月曜日

場所 黒砂公民館会議室

時間 午後1時～4時



手毬は奥深い

秋の収穫が楽しみ



へたでも へたらず

釉和会 池江 麻里

いつからか 手ほどきをうけ  
いつまでも つくりつづけて  
いつも へたで  
いつまでたっても へたで  
それでも へたらず  
いつまでも つくりつづける

いつかは それなりになるかと  
いつも 夢見て  
いつまでも 励む

土に触り 土の声をきく  
ろくろ へら 道具に 古の知恵を感じ  
色への思いを 釉薬に托す  
窯詰めに 願いをこめて  
炎に めぐみをもらう

今日の酒器の高台にうんちくを愉しみ  
湯のみ茶碗の土味をあじわう  
そういうよろこびも 増した

とうとう拾年が経って  
それでも へたで  
へたでも へたらず  
いつまでも 描きつづける  
いつまでも つくりつづける

釉和会： 第二・第四金曜  
大募集中 見学体験大歓迎



囲碁クラブから

囲碁同好会 佐久間 洋一

藤井聡太さんの人気で将棋は盛り上がっていますが、囲碁の世界も同じ位に幽玄で楽しいものです。

「碁敵は憎さも憎し懐かしし」という古川柳にもあるとおり、憎い仲間もできるかもしれません。古代中国では三国志の英雄、諸葛孔明も好んで打っていたそうです。また近年では、人工知能（AI）によるプロ棋士との対局等も話題になりました。尤も人間が負けたから話題になったのでしょうか。

更に、一説によると囲碁、将棋、麻雀等指先を使うゲームは、脳を活性化し、認知症の予防にもつながるそうで、結構なことですね。

最後に5分で解ければ有段者という詰碁を公民館掲示板に掲示しておきます。挑戦してみてください。

囲碁クラブでお待ちしております。



私はあなたの蕎麦がいい

二八会 宇田川 修笹

世界中のどの国の料理も自由に食べられる不思議な国日本、食べたいものが何でもあり飽食時代の日本、それでも麺は依然として人気が高い。

うどん、ほうとう、きしめん、そうめん、スパゲティ、マカロニ、ラーメン、焼きそば、冷や麦、冷やし中華と様々な麺があるが、五穀(米・麦・豆・粟・稗)にも入れず、雑穀として扱われた蕎麦が、先人たちの独自の技術と洗練された高度な技法で完成した「蕎麦」となり、麺、つゆ、薬味の三位を研ぎ澄まされた感性で食しないと、そのほのかな香り・風味にさえ出会えないのである。

私はその質素にして素朴、それでいて格調の高い蕎麦に惚れ、そばに寄り添って8年になる。いくらか食べられる蕎麦を打てるようになった今、最高の称号「蕎麦よりほかに麺はなし」を贈りたいと思う。

蕎麦と云えば、小林一茶は宝暦13年(1763)5月5日蕎麦どころ信州柏原の生まれである。その俳人一茶に蕎麦の句がある。

「信濃では月と仏とおらが蕎麦」

「そば時や月のしなのの善光寺」

はじめまして、今年度より黒砂公民館クラブ等連絡会に入会しました、ママうたサロン Hugmi(はぐみ)の津久井です。平日の第1・第3月曜日の10時から11時半まで、子育て世代を中心に、子どもと一緒にわらべうたやコーラスを楽しんでいます。

忙しく過ぎていってしまう養育期に、母の歌うわらべうたでふれあい、唱歌で季節を感じ、子育ての毎日に歌があることで、幼少期の思い出に母の歌声と笑顔が残りますように、と願い、立ち上げたサロンです。講師にも、二児の育児に奮闘中のオペラ歌手である藤戸カリオラ明子さんをお迎えしています。

母の膝でゆっくりと音楽を感じて～ということ大切にしていますが、じっとしてられないのが子どもの性。そんな時に、子どもと母を温かく見守ってくださることの有り難さ。毎回のサロンには、地域の育児ボランティアの有志の方々に見守って頂いています。故郷が遠くにある私にとっては、地域の大先輩方は本当に親のような存在です。子どもたちにとっても、幼い頃から成長を見守り、声をかけてくださる存在があることは、何物にも代えられない宝であると感じています。そんな皆さまの支えがあっはじめて、子どもにとっては“安全で居心地がよく楽しい空間”、ママにとっては“仲間や見守りの方々との交流で心をほぐし、歌で心を解放できる空間”という場所として形になってきています。

Hugmiを通じてこれからも地域のみなさまと交流し、子育てを分かち合い、子どもを育てあって、親としても成長していきたいと願っています。少しずつでもこのご恩を地域に還元していけるよう、発表の場も模索中です。今年度、毎年大盛況の黒砂文化祭にて、子どもたちと歌い踊る姿をお届けできずのを、一同楽しみにしております！

また、Hugmiでは一緒に歌ってくださる方、活動を見守ってくださる方を募集中です。どうぞお気軽に見学にいらしてください。



平成30年度上期公民館の主な主催事業 (詳しくは公民館事務所にお問い合わせください)					
	主催事業	事業内容 等	対象者	実施日	定員
1	市民のためのメンタルヘルズ講座	講師:江森淳子氏 :佐藤公美子氏	成人	7月21~28日(土) 10:30~12:00	先着30人
2	夏のミニコンサート	出演:木原翔平氏 他	どなたでも	8月5日(日) 14:00~16:00	先着50人
3	パソコン講座	「エクセル入門」	文字入力のできる成人	9月11(火)~14日(金) 13:30~16:30	定員10人、往復はがきにて申込受付

編集後記

朝夕の涼しい時間帯に、黒砂浅間神社周辺を歩いてみませんか。立派な遊歩道が整備され安全な散歩道です。つい50年程前までは、この辺りから海の彼方に霊峰富士も仰げる風光明媚な場所でした。そんな光景を想像しながら、古い歴史のある浅間神社に想いを馳せるのも楽しいことでしょう。5本の姿にも見える御神木が、見守ってくれています。

62回目の広報だより発刊の運びとなりました。これもひとえにクラブ等連絡会各位のご協力の賜物であり、心より感謝いたします。ご意見ご感想をお聞かせください。

(広報委員長：佐久間 洋一)